

東北福祉大学「こども家庭ソーシャルワーカー認定資格」

認定研修プログラム 2026年度 募集要項

1989年に子どもの権利条約が国連総会にて採択され37年が経ちました。しかし、我が国における児童福祉は十分な仕組みと言えるのでしょうか。多くの課題が顕在化している現状を踏まえ児童福祉法が改正され、こども家庭福祉の実務者の専門性向上をめざし認定資格「こども家庭ソーシャルワーカー」が創設されました。

東北福祉大学においては、こども家庭福祉の時代変遷を理解し、各時代のニーズから様々な制度が設立された歴史を学ぶことで、現在のニーズから次世代に必要な制度を創出できる人材を育成します。例えば、現在の様々な制度に当てはまらない方、制度の利用が難しい地域の方もいるでしょう。そのような方々に対して、適切なソーシャルワークを展開できるよう、困難事例等によるケースワーク、地域社会への働きかけと連携・協働を重視したコミュニティソーシャルワークを実践的に学ぶ環境を準備いたしました。また、一部演習科目においては、東日本大震災の被災地支援に携わった本学教員の経験から、被災地におけるこども家庭支援の事例を取り入れることで困難課題へのアプローチを学びます。

本研修は、「こども家庭ソーシャルワーカー認定資格」の取得に必要な研修として、一般財団法人日本ソーシャルワークセンターから認定されています。(認定番号：2026-1-12)

次世代を担う子どもたちの権利を尊重した、こども中心のソーシャルワーカーとして社会に寄与する皆さまの受講を期待しております。

(1) 実施する研修区分

「指定研修」計 36 科目 100.5 時間

- ▷ 講義科目：18 科目 33 時間
- ▷ 演習科目：18 科目 67.5 時間（1 コマ 90 分、45 コマ）

(2) 申込期間

2026年6月1日（月）～6月30日（火）

※定員に達した際には申込期間内であっても申込を締め切る場合があります。

※申込期間内であれば、受講料納入前に限りキャンセルが可能です。

(3) 申込定員 _____

40名（先着順）

※キャンセルが発生した場合は、「キャンセル待ち」を登録した方が先着順に受付されます。

(4) 申込方法 _____

- ①日本ソーシャルワークセンターの「こども家庭ソーシャルワーカー認定資格 特設サイト」より、「研修管理システム（マナブル）」に利用者登録をしてください。
- ②「研修管理システム（マナブル）」より、日本ソーシャルワークセンターへ受講要件確認申請を行ってください。
- ③受講要件を満たしていることを確認し「CFSW 受講者番号」が発行された後に、「研修管理システム（マナブル）」より本学へ研修申込を行ってください。

(5) 実施期間 _____

2026年7月10日（金）～12月20日（日）

(6) 費用 _____

受講料：18万円（税込）

支払方法：銀行振込（振込先口座は、「研修管理システム（マナブル）」上でお申し込み後に自動送信される申込受付メールにてご案内します）

支払期日：7月10日（金）

(7) 実施方法 _____

① 講義科目：オンデマンド型

- ・講義動画の視聴後、科目ごとに理解度を確認するための課題に解答してください。
- ・各科目の演習科目の参加前に、講義科目の動画視聴と課題解答を完了してください。
- ・研修実施期間内（2026年7月10日～12月20日）は、何度でも繰り返し視聴が可能です（一部配信開始日が異なる科目があります）。
- ・パソコンでの視聴を推奨します。

② 演習科目：会場参集型

- ・複数科目の演習を組み合わせ、下記《演習実施予定表》に記載の日程で、週末（土日）に5～8コマを実施いたします。
- ・会場は「東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス」（宮城県仙台市宮城野区榴岡 2-5-26）です。
- ・原則として遅刻、欠席は認められません。すべての演習に参加が可能なことをご確認のうえ、お申し込みください。

《演習実施予定表》

※1 コマ 90 分、休憩 10 分、昼休憩 50 分

※各科目の開講順は変更になる場合があります。

演習 No.	科目名	コマ数 (時間数)	開講予定日時
演習Ⅰ	子ども家庭福祉分野のソーシャルワーク専門職の役割	4 (6)	8/1 (土) 9:00～17:50
	こども家庭福祉Ⅰ（こども家庭をとりまく環境と支援）	1 (1.5)	
演習Ⅱ	こども家庭福祉とソーシャルワークⅠ（多様なニーズをもつこどもや家庭へのソーシャルワーク）	5 (7.5)	8/8 (土) 10:30～17:40
	社会的養護と自立支援	3 (4.5)	8/9 (日) 9:10～16:20
演習Ⅲ	こどもの権利擁護	5 (7.5)	9/12 (土) 10:30～17:40
	児童虐待の理解	3 (4.5)	9/13 (日) 9:10～16:20
演習Ⅳ	こどもの心理的発達と心理的支援	1 (1.5)	10/24 (土) 10:30～17:40
	貧困に対する支援	1 (1.5)	
	こども家庭福祉Ⅱ（保護者や家族の理解）	2 (3)	10/25 (日) 9:10～16:20
	こども家庭福祉Ⅲ（精神保健の課題と支援）	2 (3)	
	こどもの身体的発達等、母子保健と小児医療の基礎	1 (1.5)	
	少年非行	1 (1.5)	

演習Ⅴ	こども家庭福祉Ⅳ（行政の役割と法制度）	1（1.5）	11/14（土）
	こども家庭福祉とソーシャルワークⅡ（こどもの安全確保を目的とした緊急的な対応に関するソーシャルワーク）	5（7.5）	10：30～17：40 11/15（日） 9：10～16：20
	保育	1（1.5）	
	教育	1（1.5）	
演習Ⅵ	こども家庭福祉とソーシャルワークⅢ（地域を基盤とした多職種・多機関連携による包括的支援体制の構築）	5（7.5）	11/28（土） 10：30～17：40 11/29（日）
	こども家庭福祉とソーシャルワークⅣ（組織の運営管理）	3（4.5）	9：10～16：20

【問い合わせ先】

東北福祉大学通信教育部 こども家庭ソーシャルワーカー係

983-8511 宮城県仙台市宮城野区榴岡 2-5-26

TEL：022-292-8011（土日祝日も対応、水曜日は電話対応休止）

FAX：022-292-8012

MAIL：cfs@tfu.ac.jp

問合せ受付時間：9時～17時